



早く満開のハスに囲まれてみたいですね♪



市長コラム

# 日々ハス心

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

## 視線の先にくる歴史と文化と

歴史を重ね日々進化してきたまち秋田市。中でも千秋公園を中心とする一帯は、本市の歴史や文化が凝縮された芸術文化ゾーンと呼ぶにふさわしい地域です。その一帯がさらににぎわいを増し、新たな歴史を紡ごうとしています。

まずはハスの開花時期に合わせて7月に開通予定の大手門お堀の遊歩道。今のままでも広小路の歩道や中土橋から景観を楽しむことができますが、散策しながらもつと間近にハスに囲まれたという声に応えスペースを創出します。ルートについては、直線的な一本道にせずあえてジグザグの折れ曲がりにする事で、自然に視線の先に鮮やかなハスのピンクや久保田城の歴史を感じさせる土塁などが目に入るような設計になっています。また適度なジグザグは、人だまりにもなり歩行者のリズムも生まれてくると思います。一方、あきた芸術劇場ミルハスの窓ガラス越しに見下ろす視線の先には遊歩道と大輪のハスの花が広がり、

まさに「見るハス」です。

老朽化が進み現在建て替え中の佐竹史料館は、来年10月のリニューアルオープンの見込みです。千秋公園は、土塁や堀などの城跡としての遺構に加え、数々の近代公園設計の先駆者長岡安平の設計による市の文化財に指定されている名園であり、それ自体が貴重な文化遺産、自然遺産です。園内には市内一円を展望できる御隅櫓や唯一の現存建造物である御頭御番所、歴史と伝説に彩られた著名な神社なども多く、私は佐竹史料館にこれらのガイドダンス機能を持たせることで、ゾーン全体の魅力を高めていけると考えています。規模的にも展示スペースは以前に比べて2.5倍、延べ床面積は4倍以上になり、余裕のあるスペースで内容の充実を図るほか、設計面でも大型の底の上に設けた開放感たっぷりの屋上テラスからは、視線の先に表門や二の丸広場など四季折々の園内を見渡すことができるかと思っています。

建物外観が中心市街地のシンボルとして親しまれる文化創造館(旧県立美術館)は、「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」に選ばれ、2月には選定記念プレート<sup>①</sup>の贈呈式がありました。画家藤田嗣治と美術品収集家の平野政吉の友情が生んだ大作「秋田の行事」が、長年展示されていた建物です。採光のための丸窓や天井に曲げわっぱの表現があるなど、近代建築に地域性が融合していることや、芸術文化ゾーンの中核的な存在でもあることが評価されたものです。

楽しみはまだあります。いよいよ6月には大規模改修中だった千秋美術館がオープンの予定です。「千」の字をモチーフに「人、物、こと」の交流を表現したロゴマークも決まりました。コロナの影響で美術館から足が遠のいたかたもいるかと思いますが、ぜひ足を運んでみて欲しいと思います。このように魅力と話題満載の本市の顔はますます輝きを増し続けていきます。

◆市長の動向などは、市ホームページでお伝えしています。 <https://www.city.akita.lg.jp>



3月26日の表彰状贈呈式

## 迅速かつ適切な救命活動に表彰状を贈呈

3月26日、城東消防署で消防協力者の東日本旅客鉄道株式会社秋田支社秋田統括センターとJR東日本東北総合サービス株式会社へ表彰状を贈りました。

協力内容は、1月21日、JR秋田駅構内で心肺停止状態となった男性を2事業所の職員7人が連携し救命活動を行ったものです。ご協力ありがとうございました。

問い合わせ▶城東消防署☎(832)3404



4月4日の出発式

## 能登半島地震に伴う 応急復旧隊派遣の出発式を行いました

令和6年能登半島地震による断水に伴い、日本水道協会東北地方支部からの要請を受け、上下水道局と秋田管工事業協同組合から延べ30人を石川県に派遣しました。活動期間は16日間で、水道管路などの応急復旧や漏水調査を行いました。

問い合わせ▶上下水道局総務課☎(823)8434



3月15日の感謝状贈呈式。(株)ライトカフェの榎原喜成代表取締役社長(左)と穂積市長



3月16日の感謝状贈呈式。(株)NTTドコモの尾上健二東北支社長(右)と穂積市長

株式会社ライトカフェと株式会社NTTドコモから、市の地方創生に役立ててほしいと、それぞれ企業版ふるさと納税をしていただきました。

**企業版ふるさと納税**…企業のみなさんが、地方公共団体の行う地方創生の取り組みに寄付を行った場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みのこと

問い合わせ▶人口減少・移住定住対策課☎(888)5487

## 市への寄付・寄贈 ありがとうございます



4月3日、広面児童館で。時計を手にする(株)一ノ関時計店の一ノ関正明代表取締役社長

株式会社一ノ関時計店から、児童施設で役立ててほしいと壁掛け時計を2台寄贈していただきました。時計は広面児童館に設置しました。

問い合わせ▶子ども福祉課☎(888)5694



入口と室内に飾らせていただきました

